



埼玉県議会 無所属県民会議 代表

岡しげお

活動レポートNo.45



発行
無所属県民会議 白岡支部

事務所
〒349-0217
白岡市小久喜1203-1
TEL/FAX
0480-93-5671

令和3年度埼玉県一般会計当初予算案

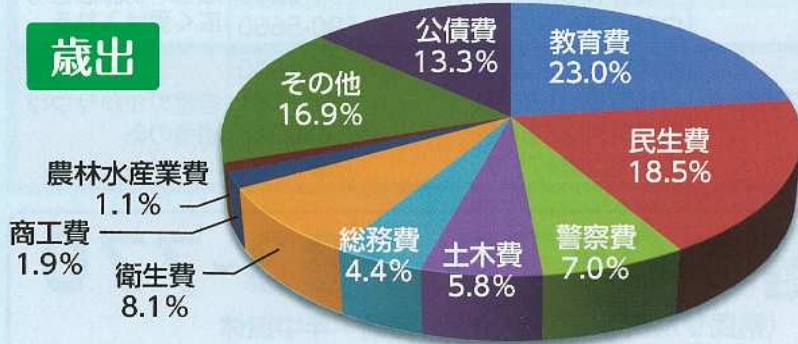
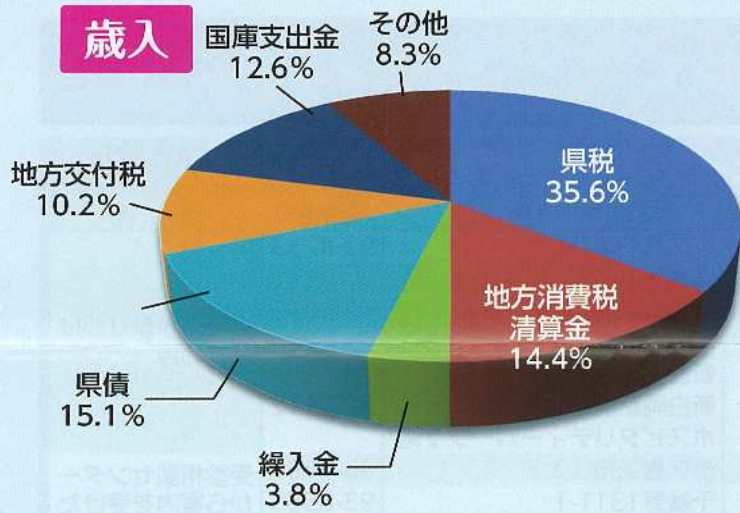
2兆1,198億4,300万円(昨年比8.1%増)

コロナ禍で県の税収が大幅に減少するなか、新型コロナウイルス感染症対策を最優先にした県政史上最大の予算規模となりました。喫緊の課題は感染拡大を収束させることで、その為に医療提供体制の強化などに重点を置いた編成となっています。また、異常気象による災害対策にも力を入れています。

令和3年度埼玉県一般予算

令和3年度重点施策

新たな社会へ青天を衝け!



命を守る重点施策

- ① 児童虐待防止対策の強化
- ② 自殺防止対策として、SOSの出し方に関する教育の推進とゲートキーパー(命の番人)制度の充実
- ③ 介護予防と認知症対策
- ④ 生活困窮者への支援

安心・安全の強化

- ① 感染拡大防止と医療提供体制の強化
- ② 危機や災害に強い埼玉の構築
- ③ 県民の暮らしを守る

持続可能で豊かな未来への投資

- ① 埼玉版SDGsの推進
- ② 誰もが活躍できる社会の実現
- ③ 未来を見据えた基盤づくり

DXの推進と県経済の回復・成長

- ① *デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
- ② 埼玉の稼げる力の向上
- ③ 魅力ある埼玉の発信

*「デジタルによる変革」を意味し、ITの進化にともなって新たなサービスやビジネスモデルを展開することでコストを削減し、働き方改革や社会そのものの変革につなげる施策を総称したものです。

大野元裕知事に予算要望



岡しげおプロフィール

- 昭和28年1月 栃木県生まれ
- 大田原高等学校卒業
 - 防衛大学校理工学部卒業
陸上自衛隊レンジャー部隊教官
陸上自衛隊富士学校戦術教官
防衛大学校訓練教官など
 - セコム(株) 外務省・防衛省・警察庁担当部長
 - 白岡町議会議員 2期
 - 現在
埼玉県議会議員 4期目
・無所属県民会議(会派) 代表
・警察危機管理防災委員

埼玉県東6区



白岡市・宮代町の選出議員として、そして、県とのパイプ役として、地元の皆さんのお話を伺いながら県に働きかけていきます。これからも、「歩いて、話して、ひとつずつ」をモットーに活動して参ります。お気軽に声をかけてください!!

皆様からのご意見をお寄せください。 TEL (FAX) 0480-93-5671

岡しげお

検索



新型コロナウイルス関連情報

新型コロナウイルス感染状況(累計)



① ワクチン接種については?

全員無料

接種までの流れ

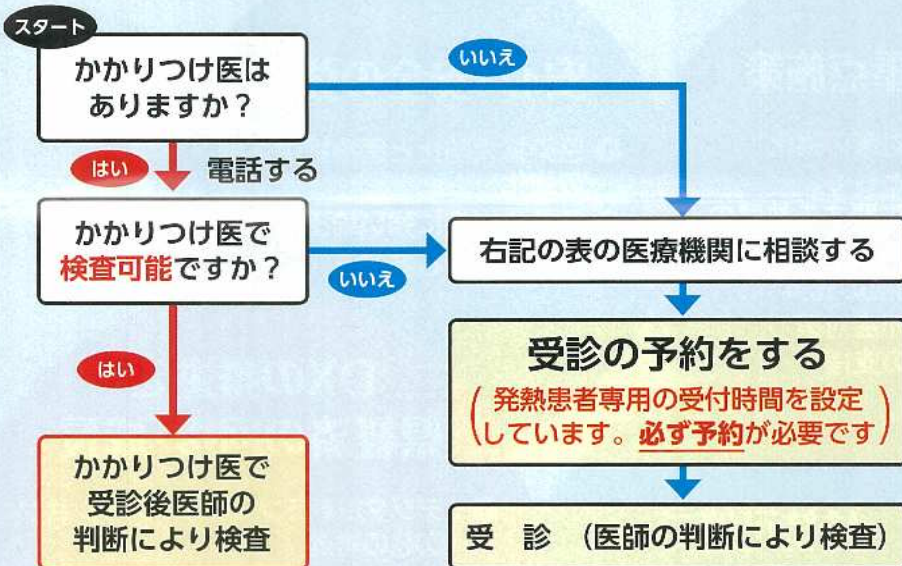
- 1 居住する市・町から接種券とコールセンター、接種場所などの案内を個別に送付
- 2 コールセンターで接種日時・場所を予約
- 3 予約した日時・場所で接種

接種順位

- 1 医療従事者
- 2 高齢者(65歳以上の方及び令和3年度中に65歳に達する方)
- 3 基礎疾患を有する方
- 4 高齢者施設等の従事者
- 5 60歳~64歳の方
- 6 16歳以上で上記に該当しない方

内容は変更する場合があります。詳しくは、市・町公式ホームページ又は、白岡市：健康増進課新型コロナウイルスワクチン接種対策室 TEL92-1111内線(813・824) 宮代町：保健センター TEL32-1122 でご確認下さい。

② 熱があるみたいどうすればいいの?



コロナとインフルエンザの検査可能な病院

名前	住所	電話番号	備考
①児玉医院	小久喜1101-1	92-8733	
②奥山こどもクリニック	新白岡4-13-3 新白岡駅前 ホスピタリティーパーク3階	91-1020	自院のかかりつけ患者のみ
③新白岡駅前内科	新白岡4-13-3 新白岡駅前 ホスピタリティーパーク2階	92-0112	
④白岡中央総合病院	小久喜938-12	93-0661	受診相談センターから案内を受けた患者や初診患者等広く受け入れる
⑤白岡内科総合診療所	千駄野1311-1	93-6588	
⑥パーク病院	千駄野1086-1	91-6200	
⑦高梨内科医院	白岡市西1-3-2	90-5660	
①鈴木医院	宮代町大字須賀1302-1	37-1500	
②すずき整形外科クリニック	宮代町和戸1373-1	31-1181	自院のかかりつけ患者のみ
③福沢医院	宮代町百間3-3-17	32-0248	
④もとむらクリニック	宮代町山崎478-9	36-2121	

かかりつけ医が休みなど、受診先の確認や受診を迷う場合 ☎048-762-8026

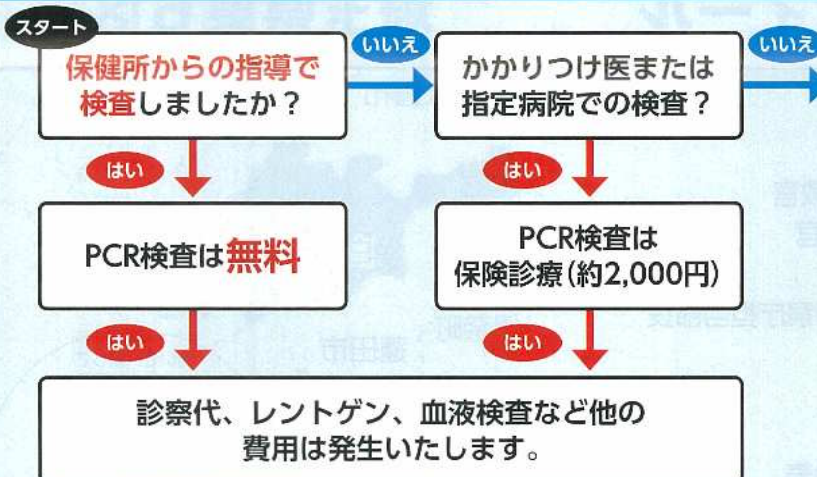
(埼玉県受診・相談センター) 月~土曜、祝日 午前9時~午後5時30分

受診先の確認 一般的な質問 ☎0570-783-770

(県民サポートセンター) 24時間・年中無休

●漠然とした不安がある、陰性証明が欲しいなどの理由での受診はできません。 ●できる限り公共交通機関を使わずに受診してください。

③ PCR検査費用はどのようになるの?



PCR検査は全額自己負担

詐欺に注意!

検査キットをネットで購入し、“郵送で送ると結果をメールでお知らせ!”など手軽にPCR検査ができる方法がありますが、注意が必要です。

●陰性証明書発行など費用が追加になる場合があります。オプション金額も確かめてください。

●入院やホテル療養などの適切な対応を受けるには、医師の診断が必要で、保健所の調査、指導が必須となります。自己負担PCR検査で陽性が出た場合も受診する必要があります。

PCR検査、ワクチン予約詐欺にご注意ください

④ 家族に陽性者が出た場合、同居家族はどうなるの?

- 同居家族は陰性であっても原則、2週間外出禁止となります。
- 自宅療養者支援として、レトルト食品などの支給を県内全ての市町村に対し行っています。なお、詳しくは、市役所・町役場の担当にご確認ください。



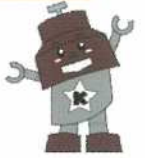
ハッピーリリー 岡村通信



Vol.32
2020.5



埼玉県マスコット
「コバトン」



川口市のマスコット
「きゅぼらん」

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2F
TEL048-229-0530

～川口市の花は鉄砲ユリです。
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいと思います～

令和2年度2月定例会

埼玉県議会令和2年度2月定例会は、2月20日(木曜日)から3月27日(金曜日)までの37日間にわたって開かれましたので、ご報告いたします。

開会日 2月20日

知事提出議案について、知事から提出説明が行われました。

代表質問 2月26日・27日 一般質問 2月28日～3月3日

13名の議員が登壇し、県政に関わる質疑を行いました。

常任委員会 3月6日 文教常任委員会

特別委員会 3月10日 地方創生・行財政改革特別委員会

予算特別委員会 3月11～17日・19日・24日

所属会派から5名が委員となり審議しました。私は委員として、企画財政部・県民生活部・教育局に対し質疑を行いました。

緊急本会議 3月23日

新型コロナウイルス感染症に関する補正予算を審議しました。

委員長報告 3月26日

各委員会・各特別委員会の委員長より、委員会審査についての報告を受けました。

閉会日 3月27日

討論・採決が行われ、知事提出議案81件・議員提出議案12件すべて原案可決となりました。



川口市に関連する予算

・(仮称)川口北警察署庁舎の新設 13億80万7千円

川口市内の防犯活動の推進と捜査活動の強化を図るため、用地の先行取得を行う。

・令和2年度用地取得・令和4年度基本設計・令和5年度実施設計と保留地購入・令和6～8年度庁舎建設というスケジュールになっております。

・九都県市合同防災訓練の実施 1億7千98万2千円

九都県市合同防災訓練(中央会場)を実施し、関係機関の連携強化、災害対応力の向上及び県民の防災意識の高揚を図るもの。

実施日 令和2年11月1日(日) 会場 SKIPシティ及び川口市内各所 主催 埼玉県・川口市

SKIPシティにつきましては、市議会議員時代から土地の利活用について提言してまいりました。令和2年度では県として川口市に対して県有地の売却を進めていきます。また、整備に向けても市やNHKと協議を行います。

新型コロナウイルス感染症 県の緊急対応策

感染拡大に歯止めをかけるため、総額36億円規模の対策を速やかに実施します。

・予算措置第1弾 令和元年度予備費(8千3百万円)

国や全国の自治体に先駆けて24時間体制の県民相談窓口を整備するとともに、医療機関の機器整備など体制を強化。

・予算措置第2弾 令和2年度補正(4億5千3百万円)

4月以降も相談・検査体制を継続するとともに、入院医療費の公費負担など医療提供体制の更なる強化。

・予算措置第3弾 令和元年度補正(23億8千8百万円) 令和2年度補正(6億6千6百万円)

国の緊急対応策などを踏まえた新たな措置として、感染拡大防止策、検査体制・医療提供体制の整備。学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応。中小企業への新たな支援。

新型コロナウイルス感染症 会派の取り組み

所属会派・無所属県民会議では日々議論を重ね以下の活動をしてまいりました。

2月4日 「新型コロナウイルスによる肺炎への対策を求める緊急要請」を知事に提出いたしました。

2月26日 令和2年度2月定例会において、岡重夫代表が代表質問で登壇し、新型コロナウイルス感染症感染拡大に備えた6つの提言を行いました。

3月4日 国からの一斉休校要請を受け、会派に所属する議員が地元からいただいたご意見をまとめ、知事と教育長に「県民の声」として提出いたしました。

3月19日 令和2年度予算特別委員会総括質疑にて、会派を代表し石川忠義議員が新型コロナウイルス感染症による将来的な歳入不足について知事に問いました。

3月23日 埼玉県議会の日程を変更し、急遽本会議を開いて新型コロナウイルス感染症に関する補正予算を審議。全会一致で可決されました。

3月27日 会派として起草にも関わった「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急対策を求める意見書」を他会派と共同提案し可決。国に提出いたしました。

4月6日 県立学校の休校期間延長や医療体制の強化など、県民の皆様からいただいたご意見について会派で議論を重ね、「県民の声」として知事に提出いたしました。

4月13日 国からの緊急事態宣言を受け、会派に所属する議員が地元からいただいたご意見や医療体制の強化などをまとめ、知事に要望として提出いたしました。

今後も県民の皆様の声に耳を傾け、1日でも早い終息に向け取り組んでまいります。



新型コロナウイルス感染症の状況にもよりますが、埼玉県議会6月定例会において、初めての一般質問を予定しております。

6月19日 13時～ 県議会議事堂

県議会ホームページでもご覧いただけますのでよろしくお願いいたします。



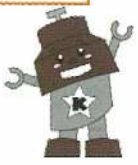
ハッピーリリー 岡村通信



Vol.33
2020.7



埼玉県マスコット
「コバトン」



川口市のマスコット
「ぎゅぼらん」

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2
TEL048-229-0530

～川口市の花は鉄砲ユリです。
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいと思います～

令和2年度6月定例会

埼玉県議会令和2年度6月定例会は、6月15日(月曜日)から7月3日(金曜日)までの19日間にわたって開かれましたので、ご報告いたします。

開会日 6月15日

知事提出議案について、知事から提出説明が行われました。

一般質問 6月19日・22日～25日

15名が登壇し、私は19日に県政に関わる質問を行いました。

常任委員会 6月29日 福祉保健医療常任委員会

国からの第2次補正予算を受け、新型コロナウイルス感染症対策に係る予算案審査が主となりました。

特別委員会 7月1日 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

閉会日 7月3日

討論・採決が行われ、知事提出議案81案可決と一般会計の補正予算額は、

1,591億8,554万円となり、令和2年度累計額は、**2兆1,770億3,002万6千円**となりました。



一般質問

6月19日(金)に**初登壇**いたしました。新型コロナウイルス感染症に関する質問から市議会議員時代から取り組んでいる主権者教育、農業振興、地元問題と計8項目質問いたしました。

1 今後の新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 医療体制の強化について (2) 医療機関への財政的な支援を (3) 検査体制の強化について
- (4) 財源の確保について (5) 県内企業への財政的な支援を

2 東京2020オリンピック・パラリンピックを成功させるために

- (1) 延期になったことによる課題と取組の方向性について
- (2) 会場の確保について
- (3) 事前キャンプに関する他機関との連携について
- (4) 都市ボランティアの確保について

3 新型コロナウイルス感染症による部活動の大会中止に関する対応と今後の部活動の在り方について

4 積極的な多胎児支援を行うべき

5 埼玉県みどりの学校ファームの更なる充実を

6 主権者教育を積極的に行うべき

7 農業の6次産業化の推進と販路拡大策について

8 地元問題

- (1) SKIPシティにある彩の国ビジュアルプラザの活用について
- (2) 旧鳩ヶ谷教職員住宅の方向性を早期に定めるべき



1 今後の新型コロナウイルス感染症対策について (1) 医療体制の強化について

質問;感染症指定医療機関の県内のバランスが悪く県南部にはほとんどない。医師や感染症指定医療機関を早急に増やしていく必要があると考えるが、所見を伺う。

答弁(知事);医師数については、将来に向けて増員が必要と考えているが、新たに医師を養成するには一定の期間がかかる。感染症指定医療機関については、県全体では国の基準で病床数64床が必要とされているところ、75床を既に確保している。南部保健医療圏における感染症指定医療機関の指定については、入院協力医療機関を中心に、今後も働き掛けていく。

(3)検査体制の強化について

質問;PCR検査や抗原検査を積極的に行うことにより、感染拡大を防ぐことができるが、今後の検査体制について、見解を伺う。

答弁(知事);第2波に備え、検体採取を行う発熱外来PCRセンターの開設時間の延長による拡充を行えるよう整備するとともに、抗原検査や採取時に感染リスクが少ない唾液による検体採取を広めることで、帰国者・接触者外来と同様の機能を有する医療機関を更に増やしていく。

2 東京2020オリンピック・パラリンピックを成功させるために (2) 会場の確保について

質問;埼玉スタジアム2002やさいたまスーパーアリーナの会場確保の見通しについて伺う。

答弁;本県は、開催地東京に次いで最も多い4つの競技会場がある。県が所有するさいたまスーパーアリーナと埼玉スタジアム2002は、指定管理者と利用希望者の協力を得て来年の利用が可能となった。また、民間施設の霞ヶ関カントリー倶楽部と国の陸上自衛隊朝霞訓練場も組織委員会とともに調整を進め、いずれも来年の利用の見通しが立っている。

4 積極的な多胎児支援を行うべき

質問;多子世帯を支援する取組として定着してきている多子世帯応援クーポンをより利用しやすい制度設計にしたり、例えばタクシーなどでの利用をしやすくするなど、更に利便性の高いものにする必要があると考えるが、見解を伺う。

答弁;一般社団法人埼玉県乗用自動車協会を通じるなどし、クーポンが直接利用できる事業者として登録していただくよう、積極的に働きかけていき、タクシー事業者の登録は、令和元年度末では15社だったが、本年7月には50社以上の登録となる見込み。

6 主権者教育を積極的に行うべき

質問;県立高校で行われている主権者教育の取組状況と市町村教育委員会への働き掛けについて伺う。

答弁;県立高校では、現代社会や政治経済の授業において、社会の成り立ちや選挙制度について学び、総合的な探究の時間では、地域の課題を見つけ、整理した上で自分の考えをまとめ、発表するなどの学習を行っている。また、市町村教育委員会に対しては、児童生徒が地域活動への参加を通して課題を見つけ、地域を活性化させるための提言を行っていく授業などの好事例を提供し、主権者教育の充実について働き掛けている。今後も積極的に取り組んでまいらる。

7 農業の6次産業化の推進と販路拡大策について

質問;今後、6次産業化の取組を拡大していくために、どのような支援策を講じていくのか、見解を伺う。

答弁;新たに6次産業化に取り組む農業者に対し、専門的なアドバイスができるよう、普及指導員の更なるスキルアップを図っている。さらに、機械・施設の整備が必要な場合には、国の交付金やJAグループさいたまの助成事業の活用を支援していく。

8 地元問題 (2) 旧鳩ヶ谷教職員住宅の方向性を早期に定めるべき

質問;川口市との協議はどのようになっているのか、早期に方向性を示していただきたいが、所見を伺う。

答弁;地域の安心・安全の確保や、早期の用地の有効活用を図るため、今年度は解体設計を行うこととしている。今後できる限り早期に解体し、地元川口市との協議を迅速に進めていく。

埼玉県議会議員 岡村ゆり子 プロフィール

- ・昭和56年4月、川口市東内野に生まれる。
- ・川口市立差間小学校、北中学校、私立恵泉女学園高等学校、フェリス女学院大学文学部卒業、明治大学専門職大学院ガバナンス研究科修了
- ・父・幸四郎の事務所を手伝いながら、テレビ局に勤務。(2014年7月に退社)
- ・2015年5月～2019年3月川口市議会議員
- ・2019年4月～埼玉県議会議員(所属会派 無所属県民会議)
- ・所属委員会 福祉保健医療委員会 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会
- ・趣味 スポーツ観戦(リーグ開幕以来、浦和レッズ一筋)、筋トレ、フラワーアレンジメント
- ・好きな食べ物 チョコミント味のもの
- ・好きな言葉 志あるところに道は開ける
- ・Facebookをやっています「岡村ゆり子」で検索してください。





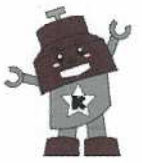
ハッピーリリー 岡村通信



特別号



埼玉県マスコット
「コバトン」



川口市のマスコット
「きゅぼらん」

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2F
TEL048-229-0530

～川口市の花は鉄砲ユリです。
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいと思います～

いつもありがとうございます。県議会議員の岡村ゆり子です。皆様いかがお過ごしでしょうか。2月から新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、マスク着用や人との距離をとって生活しなくてはならない状況にあります。個人ができる予防を行っていただき、心の距離は離れずにいたいものです。

さて、この度所属会派・無所属県民会議で「埼玉県迷惑行為防止条例」一部改正(案)を作成し、パブリックコメント(意見募集)を行うこととなりました。多くの皆様のご意見をお待ちしております。

厳しい暑さが続いておりますので体調管理にはご注意ください。

「埼玉県迷惑行為防止条例」一部改正(案)についてのパブリックコメント

近年、スマートフォンの普及や技術の進歩により、高性能で小型のカメラやカメラ機能を搭載した機器が普及し、公共の場所や公共の乗物以外の場所における盗撮行為が多発し、被害者が増大しています。現行の迷惑行為防止条例では規制の対象になっていない空間が多いことから盗撮の規制範囲を拡大することが求められています。

こうした現状を踏まえ、「無所属県民会議・埼玉県迷惑行為防止条例改正プロジェクトチーム」を立ち上げ条例改正に向けて検討を重ねてまいりました。

詳細につきましては無所属県民会議ホームページをご覧ください。<https://kenminkaigi.com/>

1 募集期間

令和2年8月21日(金)～令和2年9月20日(日) (当日消印有効)

2 ご意見の提出方法

郵便、FAX、メールのいずれかでの方法で提出してください。電話等による口頭でのご意見はお受けできませんので、ご了承願います。

ア 郵便の場合

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-15-1

埼玉県議会無所属県民会議 パブリックコメント担当宛

イ FAXの場合

番号 048-822-9136

ウ メールの場合

メールアドレス public-comment@kenminkaigi.com





熱中症を防ぐために マスクをはずしましょう

ウイルス
感染対策は
忘れずに!



屋外で
人と2m以上
(十分な距離)
離れている時

〔 マスク着用時は 〕



激しい運動は避けましょう

のどが渇いていなくても
こまめに水分補給をしましょう

気温・湿度が高い時は
特に注意しましょう

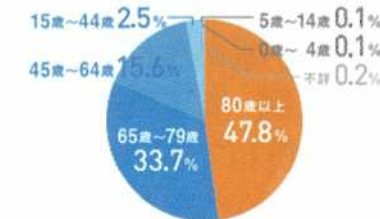
知っておきたい 熱中症に関する大切なこと



熱中症による死亡者の数は
真夏日(30℃)から増加
35℃を超える日は特に注意!

運動は原則中止。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動してください。

■年齢別/熱中症死亡者の割合

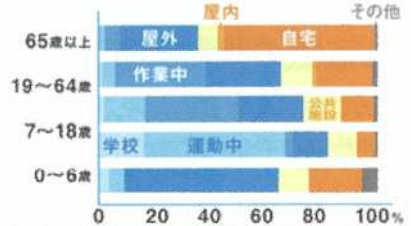


出典:「熱中症による死亡数 人口動態統計2018年」厚生労働省

熱中症による死亡者の
約8割が高齢者

約半数が80歳以上ですが、若い世代も注意が必要です。

■年齢・発生場所別/熱中症患者の発生割合



出典:「救急搬送データから見る熱中症患者の増加」国立環境研究所 2009年

高齢者の熱中症は
半数以上が自宅で発生

高齢者は自宅を涼しく、若い世代は屋外での作業中、運動中に注意が必要です。

埼玉県議会議員 岡村ゆり子 プロフィール

- ・昭和56年4月、川口市東内野に生まれる。
- ・川口市立差間小学校、北中学校、私立恵泉女学園高等学校、フェリス女学院大学文学部卒業、明治大学専門職大学院ガバナンス研究科修了
- ・父・幸四郎の事務所を手伝いながら、テレビ局に勤務。(2014年7月に退社)
- ・2015年5月~2019年3月川口市議会議員
- ・2019年4月~埼玉県議会議員(所属党派 無所属県民会議)
- ・所属委員会 福祉保健医療委員会 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会
- ・趣味 スポーツ観戦(リーグ開幕以来、浦和レッズー筋)、筋トレ、フラワーアレンジメント
- ・好きな食べ物 チョコミント味のもの
- ・好きな言葉 志あるところに道は開ける
- ・Facebookをやっています「岡村ゆり子」で検索してください。





ハッピーリリー 岡村通信



Vol.34
2020.10



埼玉県マスコット
「コバトン」



川口市のマスコット
「きゅぼらん」

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2
TEL048-229-0530

～川口市の花は鉄砲ユリです。
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいと思います～

市町村に対するインフルエンザワクチン接種費用への補助

埼玉県議会令和2年度9月定例会は、9月24日(木曜日)に開会し、埼玉県一般会計補正予算(第8号)が急施を要する議案であったため、所属する福祉保健医療常任委員会で審議し、開会日に可決いたしましたのでご報告いたします。

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行による医療現場の負担を軽減するため、重症化リスクの高い高齢者等に対し、接種費用の自己負担を無償とすることにより、インフルエンザワクチンの早期接種を促すことが目的です。市内医療機関を受診してください。 **補正額 21億3961万1千円**

1 対象者

予防接種法に基づくインフルエンザワクチンの定期接種対象者

- ・65歳以上の方
- ・60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に事故の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方
- ・60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

2 補助対象期間

10月1日から12月31日のワクチン接種分

議案の関する会派視察

9月29日(火曜日)に、新型コロナウイルス感染症の影響により減収となり、指定管理者の施設維持管理経費に係る委託料の増額に関する議案が提出されていたので、羽生市にあるさいたま水族館と加須市にある環境科学国際センターを視察してきました。感染症予防対策もしっかりされていて、ともに子どもから大人まで楽しめる施設となっていました。



無所属県民会議「埼玉県迷惑行為防止条例」一部改正(案) パブリックコメント結果の公表

所属会派・無所属県民会議では、「埼玉県迷惑行為防止条例」一部改正(案)について県民の皆様からパブリックコメントを実施したところ、16件のご意見・ご提案をお寄せいただきました。ありがとうございました。

1 意見の募集期間

令和2年8月21日(金曜日)～9月20日(日曜日)

2 意見の提出者及び件数

16名から16件(すべて電子メール)

3 意見の内容と件数

一部改正実現を願うもの 12件

条文案の内容に関するもの 4件

詳細につきましては、会派ホームページをご覧ください。 Kenminkaigi.com



要望活動

9月1日(火曜日)に大野知事に対し、「川口市内における県営住宅の整備に関する要望書」を市長、川口市選出7名の県議会議員で提出いたしました。

川口市内における県営住宅の住戸数は、さいたま市が9609戸に対し、877戸であり、また公営住宅に占める県営住宅の割合は、25%程度となっており、さいたま市や川越市、越谷市の割合を大幅に下回る状況です。

また本市は人口・世帯数の増加傾向にあり、公営住宅については、県営住宅・市営住宅ともに他の地域と比較して募集倍率が高く、近年、7倍程度で推移しています。市内に立地する県営住宅・市営住宅の多くは老朽化が進んでおり、建替等による更新が必要な時期を迎えています。

そこで以下2点を知事に要望いたしました。

1 県営住宅の建替等を契機として、市内への県営住宅の供給の促進を求める

2 特に老朽化が著しい一方で、好立地である飯塚地区の公営住宅について、県営住宅の規模の拡大を求める



埼玉県議会議員 岡村ゆり子 プロフィール

- ・昭和56年4月、川口市東内野に生まれる。
- ・川口市立差間小学校、北中学校、私立恵泉女学園高等学校、フェリス女学院大学文学部卒業、明治大学専門職大学院ガバナンス研究科修了
- ・父・幸四郎の事務所を手伝いながら、テレビ局に勤務。(2014年7月に退社)
- ・2015年5月～2019年3月川口市議会議員
- ・2019年4月～埼玉県議会議員(所属会派 無所属県民会議)
- ・所属委員会 福祉保健医療委員会 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会
- ・趣味 スポーツ観戦(リーグ開幕以来、浦和レッズ一筋)、筋トレ、フラワーアレンジメント
- ・好きな食べ物 チョコミント味のもの
- ・好きな言葉 志あるところに道は開ける
- ・Facebookをやっています「岡村ゆり子」で検索してください。





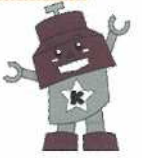
ハッピーリリー 岡村通信



2021年
新年号



埼玉県マスコット
「ロボトン」



川口市のマスコット
「きゅぼらん」

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2F
TEL048-229-0530

～川口市の花は鉄砲ユリです。
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいと思います～

いつもありがとうございます。県議会議員の岡村ゆり子です。皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今回の通信は、知事に会派として提出した「令和3年度埼玉県予算編成に関する要望書」について、昨年の活動等についてを新年号として作成いたしました。

本年も岡村通信で議会報告含めお伝えしてまいりますのでよろしく願いいたします。

「令和3年度 埼玉県予算編成に関する要望書」提出

令和2年10月14日(水)に大野知事に会派として「令和3年度埼玉県予算編成に関する要望書」を提出しました。

県政全般に関わる事項**469**項目、各地元要望**229**項目、合計**698**項目となっております。

会派及び議員各自の活動から得られた項目の他、県内の多様な団体と意見交換を実施し、寄せられた県政への提言も多く盛り込みました。

新型コロナウイルス感染症対策の他に、

- ①全庁あげての危機管理対応
- ②県民福祉に注力する予算編成
- ③コロナ禍で奮闘する中小企業支援

の3本柱を予算編成に求めました。

川口市の地元要望として、

- ・屋内50メートルプールを川口市に建設すること
- ・芝川の適切な時期の除草と回数を増やすこと
- ・神根グラウンドに人工芝の整備を求める
- ・飯塚地区の公共住宅の老朽化が著しいため、建替え等を求める。規模を拡大する場合は市と十分な協議を行うこと
- ・県道吉場安行東京線の花山下交差点に右折レーンの設置を求める



所属会派・無所属県民会議のメンバーと

令和2年 活動報告



4月は緊急事態宣言下のため、オンラインでの会議を行い、**5月**は一般質問の準備を行いました。



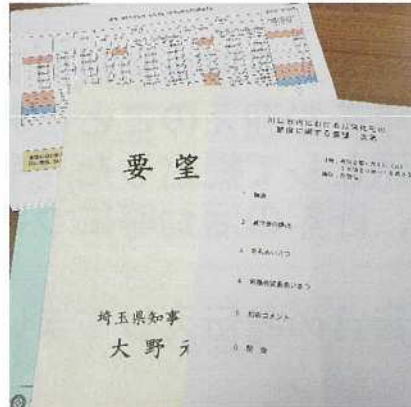
6月は定例会で一般質問を行いました。新型コロナウイルス感染症対策や多胎児支援について知事に問いました。



7月は川口市子ども発達相談センターに市議の仲間と視察に行きました。



8月はオンラインでの研修会に多く参加しました。



9月は川口市内における県営住宅の整備に関する要望書を知事に提出しました。



6月から9月にかけて「埼玉県迷惑行為防止条例」一部改正のためのプロジェクトチームの勉強会を行いました。



10月は川口駅にて赤い羽根共同募金活動や浦和駅にて県議会防犯のまちづくり振興議員連盟で啓発活動を行いました。駅頭活動も再開しました。



11月は若手市議会議員の会の研修やセミナーで講演の機会がありました。



12月は年内最後の定例会があり、追加議案が提出されたため、臨時の本会議が開かれました。また、会派として「埼玉県迷惑行為防止条例」一部改正(案)を議員提出議案として提出しました。



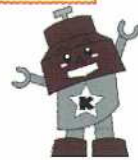
ハッピーリリー 岡村通信



Vol.35
2021.1



埼玉県マスコット
「コバトン」



川口市のマスコット
「きゅぼらん」

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2F
TEL048-229-0530

～川口市の花は鉄砲ユリです。
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいと思います～

令和2年度12月定例会

埼玉県議会令和2年度12月定例会は、11月30日(月曜日)から12月18日(金曜日)までの19日間にわたって開かれましたので、ご報告いたします。

開会日 11月30日

知事提出議案について、知事から提出説明が行われました。

一般質問 12月4日～10日

15名が登壇し、県政に関わる提案・質問を行いました。

常任委員会 12月14日 福祉保健医療常任委員会

- ・埼玉県立病院の地方独立行政法人化について
- ・県内各施設の指定管理者の指定について
- など、計19議案について審議しました。

特別委員会 12月16日 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

- ・埼玉スポーツの振興について
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について

閉会日 12月18日

討論・採決が行われ、全ての議案が原案通り可決いたしました。



閉会後知事を囲んで会派のメンバーと

埼玉県迷惑行為防止条例一部改正

12月定例会において、所属会派・無所属県民会議から「埼玉県迷惑行為防止条例一部改正(案)」を提出いたしました。

現行条例ですと、

- ・公共の場所や公共の乗り物以外の場所での迷惑行為が規制の対象外であったこと
- ・盗撮行為に関して明文化されていなかったこと
- ・他県と比べ罰則が緩かったこと

などあり、改正の必要がありました。最大会派からも同趣旨の議案が提出されたため、我が会派の案は否決となりましたが、県民の皆様の暮らしの安全・安心に繋がる改正となりました。施行は、令和3年4月1日となります。



提案者として委員会での質疑に応じました

埼玉県指定 診療・検査医療機関検索システム

埼玉県では、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療を行い、必要な検査を行う医療機関(関連する医療機関等で検査を行う場合も含む)を「埼玉県指定 診療・検査医療機関」として指定、公表しています。医療機関をお探しの方は、注意事項をよくお読みになってから、県ホームページ『医療機関を探す』から検索システムをご利用ください。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/>

注意事項

・他の症状の患者と接触しないように発熱患者専用の受付時間を設定しています。必ず事前に電話連絡をしてから受診してください。

※事前連絡をしないで医療機関に行っても、受診できないことがあります。

・検査は、医師が必要と認めた場合に限り行われ、漠然とした不安がある、陰性証明がほしいという理由での検査はできません。

・受診の際はマスクを着用し、医療機関の指示に従ってください。公共交通機関の利用を控えて受診してください。

また、ホームページが見られないなどで、指定医療機関の連絡先を電話で確認したいときは、以下の相談窓口へご連絡ください。

☆受診先の確認・受診を迷う場合

《埼玉県受診・相談センター》

TEL: 048-762-8026

FAX: 048-816-5801

受付時間: 月～土 午前9時～午後5時30分

(祝日含む)

☆受診先の確認・一般的な質問

《県民サポートセンター》

TEL: 0570-783-770

FAX: 048-830-4808

受付時間: 24時間年中無休

(FAXによるご相談の場合、回答までお時間をいただく場合があります。)

The screenshot shows the Saitama Prefecture website with a search menu for COVID-19. The main heading is '新型コロナウイルス感染症 総合サイト Coronavirus Disease 2019 (COVID-19)'. Below it, there is a button that says '詳細はこちら >>>'. A red banner below the heading says '発熱 などでお困りの方へ!'. Underneath, it says '新型コロナとインフルエンザ 診療可能な医療機関を探せます (埼玉県指定 診療・検査医療機関)'. At the bottom right of the banner area, it says '詳細はこちら >>>'. The website header includes '彩の国 埼玉県 Saitama Prefecture' and navigation buttons for '総合トップ', '県民向けトップ', and '事業者トップ'. A search menu at the top right includes '彩の国の安心・安全', '観光・魅力', '健康', '統計情報館', 'Tokyo 2020', and 'マスコット'.

埼玉県議会議員 岡村ゆり子 プロフィール

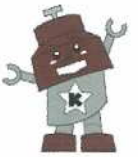
- ・昭和56年4月、川口市東内野に生まれる。
- ・川口市立差間小学校、北中学校、私立恵泉女学園高等学校、フェリス女学院大学文学部卒業、明治大学専門職大学院ガバナンス研究科修了
- ・父・幸四郎の事務所を手伝いながら、テレビ局に勤務。(2014年7月に退社)
- ・2015年5月～2019年3月川口市議会議員
- ・2019年4月～埼玉県議会議員 (所属会派 無所属県民会議)
- ・所属委員会 福祉保健医療委員会 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会
- ・趣味 スポーツ観戦(リーグ開幕以来、浦和レッズ一筋)、筋トレ、フラワーアレンジメント
- ・好きな食べ物 チョコミント味のもの
- ・好きな言葉 志あるところに道は開ける
- ・Facebookをやっています「岡村ゆり子」で検索してください。





ハッピーリリー 岡村通信

Vol.36
2021.3



埼玉県マスコット「コバトン」
川口市のマスコット「ぎゅぼらん」



Yuriko Okamura

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2F
TEL.048-229-0530

～川口市の花は鉄砲ユリです。
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいと思います～

令和3年度当初予算案のポイント

新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越え、人口減少社会においても本県が持続可能な発展・成長を続けるためには、感染症対策など喫緊の課題に的確に対応していく必要があります。また、デジタル化への対応や、激甚化・頻発化する自然災害への備えを進めるとともに、子供からシニアまで生涯を通じていきいきと活躍できる社会をつくります。令和3年度当初予算は、これまで経験したことのない困難な状況を乗り越え、明るい未来を切り開いていくべく、「安心・安全の強化」、「DXの推進と県経済の回復・成長」、「持続可能で豊かな未来への投資」を最優先に取り組みます。

予算規模

◆ 一般会計

2兆1,198億4,300万円 (前年度比8.1%増)

(2年度 1兆9,603億1,500万円)

◆ 全会計合計(一般会計・特別会計・企業会計)

3兆5,026億9,833万9千円 (前年度比1.5%増)

(2年度 3兆4,508億5,773万9千円)

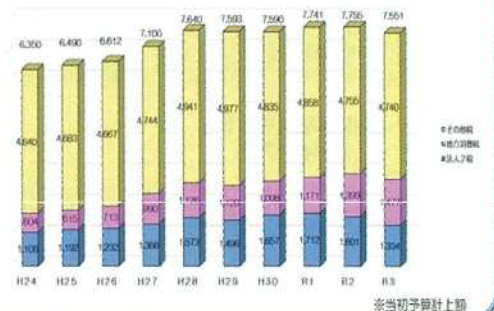
参考 一般会計予算規模の推移(当初対比) (単位:億円、%)

年 度	26	27	28	29	30	元	2	3
予 算 額	17,299	18,290	18,805	18,644	18,658	18,885	19,603	21,198
伸 び 率	3.2	5.7	2.8	▲0.9	0.1	1.2	3.8	8.1

県税収入 7,551億円 (▲204億円、▲2.6%)

単位:億円

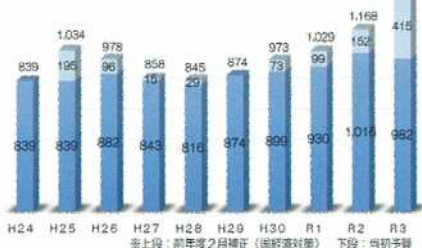
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、法人2税をはじめ多くの税目で減収となることから、204億円の減額となる7,551億円を計上



公共事業費 982億円 (▲34億円、▲3.4%)

(13か月予算 1,396億円 (+228億円、+19.5%) 単位:億円)

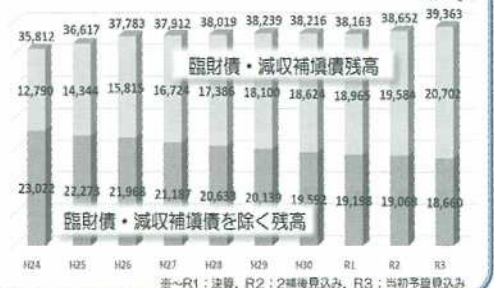
- 令和2年度2月補正予算(国経済対策)と合わせた13か月予算で「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」など防災・減災対策を強力に推進



県債残高 3兆9,363億円 (711億円、1.8%の増)

単位:億円

- 将来世代に過大な負担を残さないよう、真に必要な事業に重点化した上で活用
- 臨時財政対策債・減収補填債を除く県債残高は、1兆8,660億円で19年連続の減少



埼玉県議会2月・3月定例会は2月19日(金)に開会し、3月26日(金)閉会となっています。当初予算を審議する重要な議会となっています。コロナ対策に直結する委員会なので、しっかり行ってまいります。

新型コロナワクチン接種体制構築に向けた埼玉県の取組について

1 国・県・市町村の主な役割

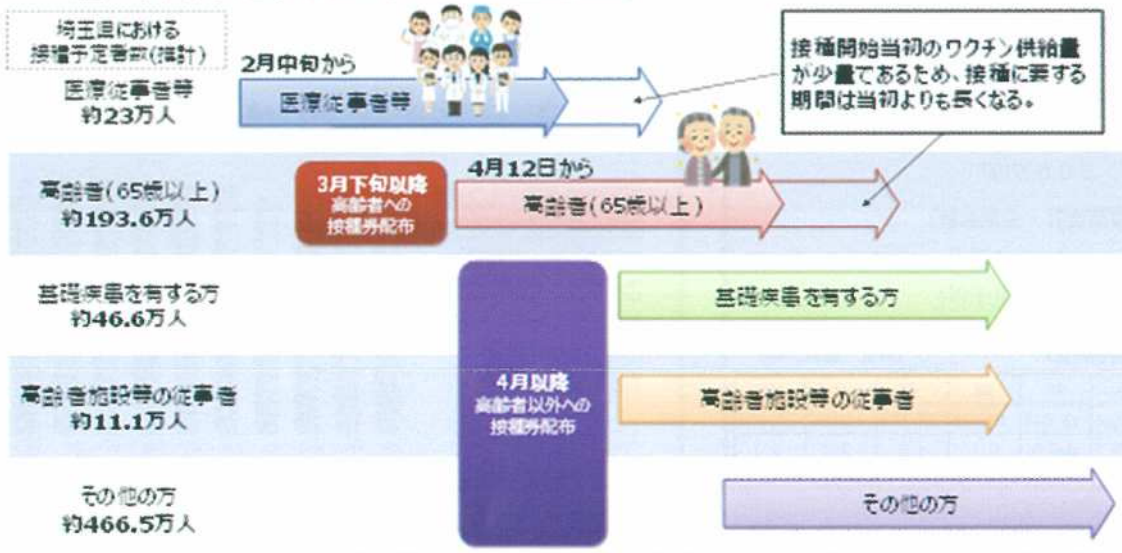
国	<ul style="list-style-type: none"> ワクチンの確保 接種順位の決定
広域的調整 県	<ul style="list-style-type: none"> 医学的な知見を要する専門相談窓口の設置 医療従事者等への接種体制の調整 市町村事務に係る調整
実施主体 市町村	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関と委託契約を締結 集団接種を行う場合の会場の確保 接種に必要な接種券の印刷

2 ワクチンの種類



3 接種スケジュール

- 国がワクチンを準備し、接種の順番を決定



「埼玉県 新型コロナウイルスワクチン接種の専門相談窓口(コールセンター)」

新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応等について、医学的知見が必要になる専門的な相談等に関する問い合わせ

専門的な知識を有する看護師や医師などが24時間体制で相談に応じます。

電話番号: 0570-033-226(ナビダイヤル)

受付時間: 24時間対応(土日、祝日を含む)

「川口市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター」

電話: 050-3160-9567

受付時間: 24時間自動応答サービス

オペレーター対応時間: 9時00分～18時00分(日曜日、祝日を除く)

埼玉県議会議員

県政報告



無所属 県民会議

郷土の声を県政に



柿沼貴志

柿沼貴志のプロフィール

- 昭和50年11月11日生まれ
おいもと幼稚園～桜ヶ丘小学校～長野中学校～羽生第一高校
- 小中と野球少年だったが、高校から空手道に励む
- 趣味: 自転車、野球、ソフト、カラオケ
- 平成23年 行田市議に初当選(1759票)
- 平成27年 県議選に初挑戦(12,752票 次点)
- 平成31年 県議選に於いて15,253票の信託を頂き初当選 無所属県民会議(14名第二会派)にて活動中!
- 朝の清掃&挨拶活動は9年目に突入、1,000回を超え継続中!
- 県民の声を県政に届ける為各地でミニ集会を実施中!

希望の芽を出せ 柿の種

発行・連絡先

埼玉県議会議員 柿沼貴志 事務所
〒361-0077 行田市忍 2-17-12

TEL 048-554-1377 FAX 048-577-3154
e-mail : takashi-kakinuma@mbr.nifty.com

柿沼貴志

検索

令和2年 6月補正予算

107億4,118万1千円

令和2年 6月追加補正予算

1,484億4,435万9千円

補正後累計

2兆1,770億3,002万6千円

主要内容

感染拡大防止と第2波への備え

- ◆ 抗原検査の導入や民間検査機関におけるPCR検査体制の拡充
- ◆ 市町村が実施する新型コロナウイルス感染症対策事業への助成

医療提供体制の強化

- ◆ 重点医療機関に対する病床確保、設備整備への助成
- ◆ 医療機関、薬局等の院内感染防止対策への助成

医療、介護従事者等への支援

- ◆ 医療従事者、介護施設等への慰労金の支給

感染拡大防止対策等の推進

- ◆ 介護施設等における感染防止対策やサービス再開に向けた支援
- ◆ 幼稚園及び県立学校における感染防止対策

中小企業、事業者に対する支援

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対応資金及び経営安定資金の融資枠の更なる拡大
- ◆ 中小企業、個人事業主等に対する家賃への支援
- ◆ テレワークを導入する県内企業等への更なる支援

学びの機会の確保に向けた環境整備

- ◆ 県立学校における ICT 環境の早期整備による遠隔学習機能の強化
- ◆ 児童養護施設におけるオンライン学習の環境整備への助成
- ◆ 公立小中高等学校への学習指導員の追加配置

生活に困っている人々への支援

- ◆ 生活福祉資金の特例貸付に対する助成
- ◆ ひとり親世帯臨時特別給付金の支給

柿の種 架け橋 プロジェクト

地域の安全を守る!

地域の要望をいただき、行田市中央の通学路に 歩行者専用信号機の設置が実現しました。



県の中小企業・個人事業主支援金、国の持続化給付金に関するお問い合わせは 柿沼貴志事務所までご連絡ください。



1. 鉄道の利便性について

Q. 質問: 柿沼貴志

秩父鉄道を軸とした県北地域の活性化や、秩父鉄道と他社線との連携強化が必要である。県としてどのように捉えて進めていくのか? 県北地域は熊谷市で開催された「ラグビーワールドカップ」の成功や、新一万円札の新たな顔に決まった深谷市出身の「渋沢栄一翁の大河ドラマ」の放映、県内初の特別史跡、日本遺産の一部となった「さきたま古墳群」を有する我がまち行田市があり、令和4年には「(仮称)ふかや花園プレミアムアウトレット」のオープンも予定されるなど良い流れが来ている。波に乗る北部地域の更なる活性化に向けてより大きな人の流れを生み出すためにも県北地域の鉄道の利便性向上に力を入れるべき、埼玉県が抱える南北格差解消の為に、秩父鉄道と東武伊勢崎線が接続する羽生駅の乗り継ぎの工夫や秩父鉄道にPASMOなどのIC乗車券を導入すれば東京や北関東地域からももっと人を呼び込めると考えるが、どうか?



鉄道の利便性向上へ支援
記事: 埼玉新聞

A. 答弁: 大野知事、企画財政部長

秩父鉄道は他の鉄道会社の多くの路線と接続している県内の鉄道ネットワークにおいて重要な鉄道路線である。また沿線の通学、通勤、地域の足となっているだけでなく、県内有数の観光スポットがあり、観光振興にも欠かせない路線である。これまでも県ではWi-Fi設置など様々な支援を行っているが、指摘の通り更なる利便性向上が期待される。他社線との直通運転やIC乗車券導入など駅の乗り継ぎ改善を県としても働きかけ、引き続き取り組んでいく。ただし、車両の性能や安全装置が各社間で異なるなど課題もある。秩父鉄道は安全輸送設備の老朽化も進んでおり、安全性の確保を最優先とし県も財政支援を行っている。沿線市町村と十分に連携を図り、より大きな経済効果も生まれるように安全性を担保しながら他社線との相互キャンペーンにも取り組んでいく。

2. 学校教育における「チーム学校」の推進について

Q. 質問: 柿沼貴志

社会を取り巻く環境が大きく変化する中で、若者の引きこもり等が社会問題になっている。併せて、学校に課せられる課題も、複雑で多様化しており、課題の解消や対応にあたる教員の長時間勤務も深刻な問題となっている。教育現場には文科省が推奨する授業以外の課題を地域や、専門職と一緒に取り組む解決に導く「チーム学校」の取り組みが重要になってくる。現教育長が二部制の吹上秋桜高校の初代校長となって指揮を執ってから10年が経過しているが、残念ながら毎年50名前後の生徒が何らかの形で学校を去っている現状がある。不登校枠も設置し門戸を広げたからには誰一人取り残さないという決意で次のステージに送る責任がある。専門職の離職率も高い原因の一つに募集要項はほぼ同じなのに、教育相談員(常勤・月給制)とスクールソーシャルワーカー(週二日・日給制)、スクールカウンセラー(週一日・日給制)と勤務形態と給与格差がある。専門職を統一し、常勤化、進路未決定者が0になるまで手厚い支援として加配するべきだが誰一人取り残さない教育支援を教育長はどう進めるのか?



A. 答弁: 教育長

多岐にわたる障害のある生徒に対する教育においては教育的ニーズを把握し適切な指導支援が重要であり、小、中、高とさらに細やかな情報共有をして、障害の特性等に応じ組織的な支援が出来るように取り組む。専門職の統一や常勤化、給与体制の見直しについては生徒の相談に対しそれぞれ必要な資格も違うため、いずれも重要な職と考えており変える予定は無い。指摘の分かり難い募集要項については是正する。問題を抱える生徒の就職支援についても就労支援アドバイザーによる高校での研修を行うなど、指摘を踏まえて誰一人取り残さない取り組みを行っていく。

3. 特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害に万全の対策を

Q. 質問: 柿沼貴志

桜だけでなく、スモモ・桃・梅などの果樹にも被害を及ぼし日本の風景が損なわれる前に早急な対応が必要。県も環境科学国際センターが県民参加の調査も行っているが、被害が広がっている。群馬や栃木の一部の市では成虫を捕獲すると一匹50円の奨励金を出し、6648匹の成虫を捕まえた実績や、被害を受けた庭木の伐採や運搬に助成を出している。我がまち行田市でも米娘舞娘という小中学生のユニットが「クビアカツヤカミキリを捕まえる」という歌を作って啓発活動を行っているが、「さきたま古墳群」や「水城公園」でも成虫が発見されており早期の防除対策が必要。県としても具体的な被害の周知や助成が必要である。また市町村と連携を強化し、広域で対策に取り組む撲滅を目指すべきだと思うがどうか?



記事: 埼玉新聞

A. 答弁: 環境部長

クビアカツヤカミキリの被害は、県内の12の市町206ヶ所738本の樹木に被害が確認されている。発見や被害の情報があつた場合、現場へ急行し初動対応を行っている。県では防虫ネットや薬剤の提供、また技術的な助言を実施している。更に新たな試みとして「さきたま古墳公園」において行田市と合同で、まだ被害の出していない樹木に薬剤を注入することで予防が図られるか実証実験を行う。周知に関しては県政出前講座を開催する他、7万枚のチラシを作成しSNSの活用と併せて積極的な情報発信に努める。議員指摘の通り防除には地域一帯での取り組みが必要で市町村近隣都県と連携しながら防除対策を進めていく。

4. さきたま古墳群を埼玉県の誇る観光拠点へ

Q. 質問: 柿沼貴志

埼玉県名発祥の地ともされている「さきたま古墳群」からは国宝に指定された金錯銘鉄剣が出土し、この鉄剣に刻まれた115文字の銘文が日本古代史の確実な基準点となり歴史事実の実年代を定めるうえで大いに役立っている。また、「さきたま古墳群」を含むストーリーが県内初の「日本遺産」にも認定され、最近では令和2年3月10日に、これも県内初となる「特別史跡」(有形文化財の「国宝」に値する)に指定された。しかし現状をみると二子山古墳周辺には以前ちょうどこの時期には1万株の花菖蒲が咲き誇り、訪れた人々の心を和ませてくれていたが、今はただヨシが伸び続けている状況でとてもおもてなしの体制が取れているとは言えない。埼玉県の誇る観光拠点として、このチャンスに日本全国そして全世界にアピールすべきと考えるがどうか? また公園の拡張整備が進んでいるが、観光客がくつろげる休憩所や食事処、お土産を購入できる施設が公園内に必要だと考えるがどうか?



A. 答弁: 産業労働部長、都市整備部長

さきたま古墳群は「特別史跡」に指定された「国宝」として知られている。また行田市には足袋蔵、古代蓮の里、忍城社をはじめ魅力あふれる歴史文化遺産が多数ある。こうした埼玉県の誇る観光拠点を国内外にアピールして観光客を誘致することは大変重要と考えている。県はNEXCO東日本と車で県内周遊を促すスタンプラリーを実施し海外に対してはホームページやSNSを活用し古墳の魅力伝える動画を作成している。地域の可能性をしっかりと見極め魅力をより多くの方に知っていただけるよう積極的に取り組んでいく。議員提案の飲食や物販が出来る施設については地元からも要望を受けている。施設の設置は来園者の利便性向上に繋がるものと認識している。一方地元の熱意をもって地域全体で機運を盛り上げ、継続的に経営を推進する体制が必要。引き続き行田市の関係者と十分協議し、さきたま古墳公園の整備を着実に進める。